

がんばる山田くじら山3く

ズボンがすそ上げしめます

青少年の家の避難者のある親子の方から、同じ避難所の方が古着のズボンのすそをまくって仕事や家族の捜索に出かけるのを見て、せめて少しでも働きたいようにズボンのすそ上げをしてあげたいのでミシンが調達できないかと相談がありました。さっそく物資でミシンを申し込みました。がミシンは無いとのことでした。何とかならないかと、くじら山3くのオ2号に、ミシンが欲しいです。どなたか寄付してくださる団体を知りませんかと記事を書いていたら、その電話は東京の方からで、個人で物資を提供しているが、何か必要な電化製品がないかとのことでした。すかさずミシンが欲しい事を告げると、送って下さるとのことでした。何台欲しいか



お気軽にどうぞ

「お待ちしています」と言われたので遠慮して一台お願いしました。それから2日後、裁縫箱セットとミシン糸が2セットずつ届きました。そして翌日は、新品のミシンが2台届きました。本当に感謝です。次の日は速達でまう針とホックまで届きました。本当にこまかい所まで気づかっていたに感謝でした。さっそく、ズボンのすそ上げのボランティアを開始するつもりです。他の避難所の皆さんの分も引き受けるつもりです。お気軽にお待ちください。

町のわだい

長崎フレンド向いの美容院「Sis hair」が4月いっぱいは無料で奉仕して頂きました。5月からは正規の料金になります。パーマ、白髪染め、おしぼれ染めなど通常の営業を開始するそうです。



カットインみなと(宗屋)さんは5月中旬頃フレンド向いに再開予定なそうです。店長のみなとじゅりさんに聞きましたので紹介します。



「被災直後は山田町で営業するにあたり、不安が多く、宮古に移ろうと思いましたが、しかし、状況が徐々に落ち着いてくると、町の人からカットなどの要望が多く聞かれるようになりました。自分たちには店が浸水したが残っている。店を失くされてもボランティアで避難所を周りカットをされている方がいることもあり、山田町に残って最初はボランティアから再開することになりました。

山田高校野球部情報

山田高校の野球部が春の大会に向けて練習に励んでいます。顧問の先生のコメントを紹介します。来週から春の大会が始まります。グラウンドも限られた部分

ガンバレ山高球児!!



しか利用できず、十分な練習環境ではありませんが、今できることを精一杯やり、大会に臨みます。

若岸地区の予選は、5月15日午前10時から宮古高校グラウンドで行なわれますので応援をお願いします。対戦相手は、宮古北高校です。

お知らせ

県立山田病院は、2階で外来診療を行なっているそうです。診察日は月曜日から金曜日、診察時間は、午前9時〜12時、午後2時〜4時

土、日と夜間の救急対応もしているそうです。

県立山田病院
支援班より
戸田中央内科グループ医療

避難所の床屋さん

青少年の家の避難所の中には、床屋さんがいまいます。被災後すぐに道具を手配し、4月上旬から避難所でボランティアでカットをして下さっています。避難所のみなさんも、いながらにカットしてもらっているので大変ようこんでいます。

床屋さん山崎さんは、一日も早くお店を再開したい。再会できたら、車のない人たちのために田の坂に小屋でも建て出張してカットしてあげたいとのことでした。

夫婦でやっています



記事募集中です

くじら山3くも第2号の発行となりました。記事を読んでも自分も記事を書きたいという方はいませんか？ 現在記事の募集をしていますので、各避難所のポストに投函をお願いします。

